

第11回IPPC年次総会（CPM-11）の結果概要

日 時： 平成28（2016）年4月3日（日）～4月8日（金）

場 所： F A O本部（ローマ）

出張者： 横浜植物防疫所 横井 幸生 調査研究部長
植物防疫課 長野 暁子 課長補佐ほか

概 要：

1 国際基準（ISPM）の策定

（1）採択された基準案（全てコンセンサスによる採択で、不採択はなし）

- ①ミバエ寄主ステータスの決定
- ②ISPM No. 5 植物検疫用語集の改訂
- ③*Bactrosera melanotus*及び*B. xanthodes*に対するパパイヤの蒸熱処理（ISPM28附属書）
- ④ヨーロッパアワノメイガに対する放射線処理（ISPM28附属書）
 - ・議長から、基準委員会（SC）がCPMに代わりISPM27附属書として次の5本の診断プロトコルを採択したことを報告。
 - DP 08: *Ditylenchus dipsaci* and *Ditylenchus destructor*
 - DP 09: Genus *Anastrepha* Schiner
 - DP 10: *Bursaphelenchus xylophilus*
 - DP 11: *Xiphinema americanum sensu lato*
 - DP 12: Phytoplasma

（2）基準採択プロセスの改訂

- ・SCがプロセスの改訂案を提示し、小グループ（日本、EU、COSAVE（南米地域植物防疫機関）、米、豪、カナダ）での議論を経て変更されたプロセスが採択された。具体的には、フォーマルオブジェクション（F0）提出国は他の締約国が受入れ可能な根拠を示し、それに基づき関心国（SC案では「F0提出国」）が、CPM前の合意を目指して努力すること、合意に至らず不採択となった基準の扱いはCPMが決定することとなった。
- ・以上により、F0提出国に過大な責任が生じない形となった。

2 電子植物検疫証明（ePhyto）

- ・電子証明のハブ化の検討について、昨年開催されたシンポジウムやSTDF（WTO規格通商開発機構）資金によるプロジェクトの進捗状況が報告された。第一次のパイロットプロジェクトには、システム受け入れの用意、地域バランス等から、豪州、チリ等15カ国が選定されている。同パイロットプロジェクトは、詳細なルールを取り決めた上で本年中に数ヶ月間実施されることとなる。

- ・日本から、透明性を確保しながら推進していくことを要請。

3 新規補助機関（実施・能力開発委員会）の設置

- ・IPPCの基準や条約義務の実施を効果的に推進するため、現行の能力開発委員会（CDC）を廃止し、新たに「実施能力開発委員会（ICDC）」を設置する提案がなされた。同提案では、紛争解決など現行の他機関の所掌事項を含めることとしている。議論の結果、設置は時期尚早となり、新組織の所掌範囲等を検討するためのフォーカスグループを設置し、検討を進めることで合意。フォーカスグループのメンバーは、5月15日までに各地域から推薦することとなった。

4 海上コンテナ（スペシャルトピックセッション）

- ・事前に示されたオプションについて、中国はオプション1（ISPMの策定を迅速に進める）、EU、日本等多くの国がオプション2（CTUコード^{*1}及びCPM勧告^{*2}の実施状況とそれによる効果を分析し、5年間ISPM作成を保留）を選好。
- ・議論の結果、オプション1と2の折衷案として、各国からの情報・経験を収集した上で、6月の理事会会合で、基準策定以外の対応の選択肢も含めた今後の進め方を検討し、その結果をCPM12で報告することとなった。

5 管理・運営

（1）植物衛生国際年（International Year of Plant Health：IYPH）

- ・国際年（2020年）の実現に向けた運営委員会の枠組み（TOR）を承認。運営委員会のメンバーは、5月15日までに各地域から委員1名と補欠1名を推薦することとなった。

（2）議長の選出

- ・CPM11で任期の終了する韓国のYim氏に代わり、豪州のLois Ransom氏が議長に選出された。

（3）次回IPPC総会（CPM-12）の韓国開催

- ・次回年次総会は、2017（平成29）年4月5日から11日にインチョンで開催予定であること、初のローマ以外での開催となり外部への啓発・宣伝効果が期待されること等が報告された。

（以上）

*1 ILO（国際労働機関）、IMO（国際海事機関）、UNECE（国連欧州経済委員会）が策定したコンテナの取扱い（梱包・開梱・固定等）に関する指針

*2 加盟国に対して、CTUコードの実施を支援、コンテナに付着する病害虫に関する情報収集等を奨励する勧告案（CPM10で採択）